

特集

- ・ JA庄内みどり産米
- ・ 応援団のご紹介
- ・ JA全農山形
- ・ 庄内北部
- ・ ライスステーション

今月の表紙

松山カントリーエレベーター（CE）は7月末の記録的大雨によって高さ2mに及ぶ浸水被害を受け、復旧工事を進めてきましたが、9月28、29日ようやく仮稼働を迎えました。

オペレーター2人、作業員6人が荷受け作業に当たり、2日間で「つや姫」32tを受け入れ、機械が正常に稼働することを確認しました。

松山CE利用組合の佐藤伸二組合長は「この日を迎えられたことをとても嬉しく思う。今シーズンの収穫・荷受作業などが無事に終了することを願っている」と喜びを語りました。

今年の松山CEは保管機能のみ担い、調製機材等の復旧は来年を予定しています。



これからの日本人にとって『よい食』とは何かを、みんなと一緒に考えて、行動していく運動です。



耕そう、大地と地域のみらい。

米生産地で稲刈り体験

（株）神明産地農業研修

当JAは9月26日から27日にかけて（株）神明の新入社員を対象に、産地農業研修を開催しました。

1日目は、農事組合法人「かどた」の指導のもと稲の手刈りやコンバインでの稲刈りを体験し乾燥の工程を見学しました。参加した同新入社員らは熱心に質問をしていました。「稲刈りは初めての経験。コンバインの性能の高さに驚いた」「米の生産地に行く機会はほとんどなく、稲刈りを体験できて貴重な経験となった」と話しました。2日目は、庄内北部ライスステーションや山居倉庫などを見学しました。

同研修は水稻栽培、生産現場への理解を深めてもらうことを目的に毎年開催しています。



▲稲作の現場を肌で実感しました。

6年産米 好調なスタート

初検査全量一等米

当JAは9月13日、北平田倉庫で令和6年産「はえぬき」と「ひとめぼれ」の初検査を行いました。初日には111袋の米が検査され、全量一等米の格付けとなり好調なスタートを切りました。

今後は7月末に発生した記録的大雨によって水害を受けた圃場の米の品質が懸念されますがJA米穀課の奥山司課長は「全国的な米不足から、販売先はみどり産米に期待している。1俵でも多く出荷いただき、有利販売に努めたい」と話しています。



▲検査の様子

庄内の花をPR

フラワーショー開催

庄内花き生産組織連絡協議会、庄内地区4JA、JA全農山形は9月20日から22日までの3日間、第58回庄内フラワーショーを酒田市のミライニで開きました。生産者の技術向上と花きのPRを図ることを目的とし、トルコギキョウやケイトウ、ダリアなど63点の出品がありました。品評会では酒田農業技術普及課の職員ら4人が審査員を務め、当JAの菅原功さんが出品したケイトウ「サカタプライド」が最高位の庄内花き連金賞を受賞しました。受賞理由として、花の形状の良さや栽培管理の工夫が見られる点が評価されました。

また、一般公開され来場者による人気投票や展示された花の販売会が行われにぎわいを見せていました。

03



▲金賞を受賞した菅原さんのケイトウ



▲出品された花を評価する審査員ら

規格確認し本格出荷

シャインマスカット出荷目ぞろえ会

JA庄内みどりぶどう出荷組合は9月10日、「シャインマスカット」の本格出荷に向け、JA本所で出荷目ぞろえ会を開きました。生産者やJA全農山形、酒田農業技術普及課、JAから45人が参加し、サンプルを見ながら出荷規格を確認しました。今年産は、記録的大雨の影響で一部裂果が見られるものの、全体的に高品質なブドウに仕上がっています。

酒田農業技術普及課は「大雨被害を乗り越え、待望の収穫。産地として信頼できるものを出荷してほしい」と話しました。また、JA職員が粒出荷用ドーム型パックへの詰め方を実演し、作業要点を共有しました。

今年は108人が1,662本を栽培し、9月上旬から10月下旬にかけて8tの出荷を予定しています。輸出にも積極的に取り組む予定です。



▲出荷規格を確認する生産者とJA職員

04

神奈川大生受入れ農業理解を

産地研修



▲今後も産地と消費地の交流を深め農業への相互理解を深めていきます。

神奈川大学の学生と教員ら計26人は9月12～13日にかけて当JA管内を訪問し、農業体験や施設見学などの産地研修をしました。

一行は稲の手刈りや機械での収穫、刈屋梨の収穫作業を体験。また、カントリーエレベーターやシャインマスカット実証圃などを見学し、役割や作業の流れなどを学んだ他、7月末に発生した記録的大雨により被害を受けたミニトマトの撤去作業も行いました。

学生は「雨による農作物の被害を目の当たりにして力になりたいと思った。いつも食べている『はえぬき』にも感謝する気持ちが芽生えた」と話していました。

当JAは同大学の生協が運営する学生食堂でJA産「はえぬき」を使用していることが縁で2008年から交流を図っており、今回で13回目。

05

実証田プロジェクト

営農指導員のスキルアップを

当JAでは1～2年目の営農指導員を対象とした研修、実証田プロジェクトを行っています。営農指導員の稲作に対する知識の定着と技術向上を目的に北平田地区に実証田を設けてベテラン職員の指導のもと、稲作の工程を体験します。

9月17日には3人の営農指導員が実際にコンバインを操作し、稲刈りを体験しました。酒田ひがし営農課の斎藤紘嗣営農指導員は「1年を通して稲作を体験することで直接的に農業の大変さを理解することができた。プロジェクトで学んだことを今後の営農指導で生かしたい」と話しました。

営農企画課の吉宮大吾係長は「稲作を経験できたことは営農指導員にとって大きな財産となった。営農指導の現場で大いに生かしてもらいたい」と話しました。



▲刈り取り前にベテラン職員から指導を受ける営農指導員

06

農山形 スステーション

「スステーション」を建設しました。同ライスステーションはフレコン出荷にも対応した検査場を備えた国内有るとされています。9月20日に行われた竣工式および出荷式の様子も一緒に皆さんへお知らせいたします。



最大収容量
16,060t(約27万俵)
(全室低温倉庫: 2,028t×7室
1,862t×1室)



保管

一度倉庫で保管し、翌日もしくは翌々日に検査を行います。



検査

検査士がていねいかつ正確に検査を行い、消費者のもとへ!

竣工式及び令和6年度 山形県産米出荷式

JA全農山形は9月20日、完成した北部ライスステーションで「竣工式及び令和6年度山形県産米出荷式」を開きました。県や行政、関係各所から33人が出席し、神事後のテープカットでライスステーションの完成を祝いました。また、25.92トンの米を積んだ大型トラックが全農ライフサポート山形へ出発し、拍手で見送りました。

JA全農山形の折原敬一運営委員会会長は「生涯にわたり日本の主力産地であるため、生産者が安心して出荷できるよう最新の空調設備を整えた。組合員の皆さまから愛され、誇られる倉庫になってもらいたい」と話しました。



▲酒田市上野曾根字見通77-1

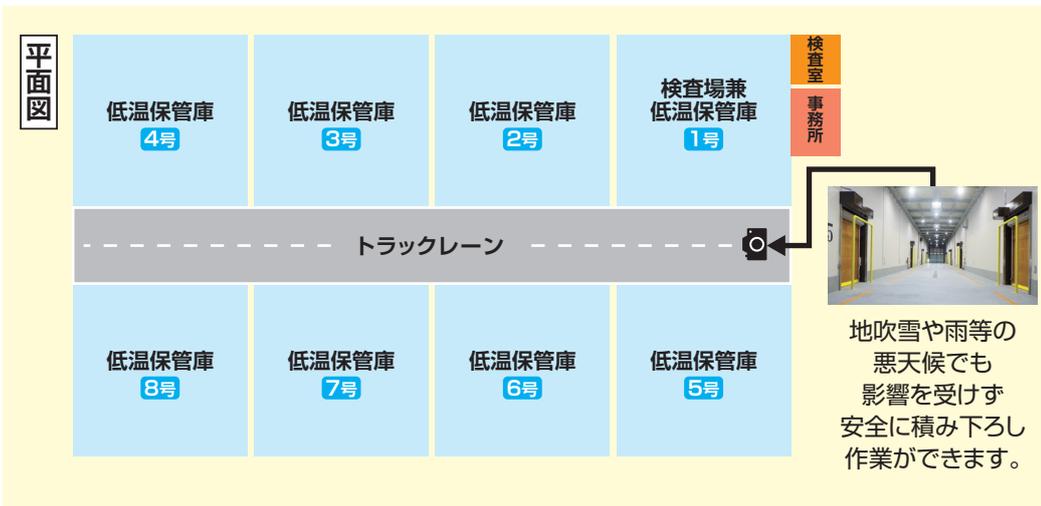
お問い合わせ先

JA全農山形
庄内北部ライスステーション
TEL: 0234-25-3470
FAX: 0234-25-3490

令和6年9月
稼働

JA全 庄内北部ライ

JA全農山形は庄内北部エリアの米の新たな集出荷拠点となる施設「庄内北部ライ」数の収容力を誇る低温保管倉庫で、より安定した品質管理とコスト削減が期待でき



荷受け(委託搬入)
紙袋・フレコン共に運送会社によって直接搬入されます。

のご紹介



中央資材店舗
すがわら るいむ
菅原 琉夢

提供している飲食店(=応援団)をご紹介します!
料理を食べて魅力や味をレポートします!

漁師飯屋

昨年オープンしたばかりの新鮮な海鮮が味わえるお店です。オーナーが船を所有していて、マグロ、鯛、鰻、鯖などを釣り上げて旬の魚を提供しています。お店が海のすぐそばで酒田港を眺めながらお食事ができます。週末(金・土曜日)は夜も営業しているのでタイミングが良ければきれいな夕日を見ることができます。

お店のおすすめは刺身定食。新鮮でボリュームのある刺身が自慢です!

ホタテやサーモンなどの海鮮丼や煮魚定食も人気です。

伊藤富士子店長は「稲刈りが終わりましたらぜひ食べにいらしてください」と笑顔で話しました。



▲お店イチオシの刺身定食1,800円

新鮮な海の幸がふんだんに盛り込まれていて、1つ1つのネタにもボリュームがあり満足のおいしさでした。雰囲気も良く、また行きたいと思えるお店でした!



▲黒カレイ煮付け定食 1,000円



▲平日限定のミニ海鮮丼 1,000円



■〒998-0838 酒田市山居町2丁目14-15
■TEL:0234-68-0174
■営業時間:昼11:00~14:00
夜(金・土曜日)17:00~22:00(ラストオーダー21:30)
■定休日:月曜日(月曜日が祝日の場合は火曜日休み)

※詳しくはお店のInstagramでご確認ください。



▲酒田港を眺めながら食事ができます!



酒田園芸センター
これなが よしと
是永 祥都

\\ JA庄内みどり産米! //

特集

応援団



JA庄内みどり産米を使用し、おいしい料理を
今回は入組1年目のJA職員がお店イチオシの

昭和レトロな雰囲気が漂う店内。昭和57年の創業当時とほとんど変わらないお手頃な価格でさまざまな定食や麺類を提供しています。朝7時から営業していて500円の朝食メニューAも人気で、朝早くから常連客で賑わいます。

お店の1番人気は生姜焼き定食。甘みのある柔らかい豚肉とシャキシャキとした菌触りの野菜炒めと千切りキャベツが皿いっぱい盛りに盛り付けられ提供されます。このボリュームで750円という安さ。たくさん食べてもらいたいという店主の思いが伝わります。

提供までの時間も早く、まさに早い・うまい・安い!の3拍子そろった昔ながらの定食屋さんです。

御食事処

あづま



▲1番人気の生姜焼き定食750円

生姜焼き定食のお肉がとても柔らかく、ボリュームもあり甘辛のたれの味付けで箸が進みました! 常連さんが多いことに納得です!



▲レバニラ定食750円 こだわりの下処理で柔らかいレバー



▲朝食メニューA(開店~10時まで) 500円



■〒998-0832 酒田市両羽町1-27
■TEL:0234-26-4942
■営業時間:7:00~15:00
■定休日:日曜日



特製カツ	カツ煮	ひれカツ	特製メンチ	かき	アジ	カツ	サバ	肉ニラ	レバニラ	肉ヒマン	焼肉	しょうが	ホルモ	肉野菜	チヂミ	焼きそば
定食	定食	定食	定食	定食	定食	定食	定食	定食	定食	定食	定食	定食	定食	定食	600	600
1300	1000	1100	1000	900	900	800	800	750	750	750	750	750	750	750		

▲豊富なメニュー!

営農掲示板

営農のしおり

安定した

収量確保への

取り組み

近年、毎年のように極端な気象に見舞われ、異常気象が当たり前前になってきています。特に顕著なのは気温の上昇で、稲の生育ステージが早まったり、稲体が消耗したりするなど、様々な影響を受けています。また大雨や水不足などに見舞われることもあり、何が起きるか予想は難しいのが現状です。

こういった厳しい状況の中で肝要なのは稲体を強くし、気象変動に負けないようにすることです。そのために稲刈り後にできる対策として、次の3つの取り組みをご紹介します。

①土壌分析の実施

自分の圃場がどういった状態なのか把握するために、まずは土壌分析を実施しましょう。土壌（pHなど）が良質な稲を作るのに最適な状態なのかを把握し、そうでなければ土づくり資材などの投入を検討する必要があります。

②土づくり

土づくりには様々な効果があります。pHの改善や、稲わらの分解の促進、圃場に不足している養分の補給などです。いずれも稲にとっては重要な要素となりますので、土壌分析をした上で積極的に実施しましょう。

③ケイ酸資材の施用

土壌pHの矯正効果はもちろんのこと、ケイ化細胞の増加により丈夫な稲体となり、病害虫や土壌還元に伴う各種阻害物質に対するの抵抗性、耐倒伏性が高まります。

また、稲に十分なケイ酸が供給されることで、受光態勢が良くなり、光合成が促進され登熟や品質の向上が期待できます。

安定した収量確保のためには稲作の土台である圃場の地力向上が重要です。ケイ酸資材の施用をはじめとする土づくりを実施し、気象変動に負けない強い稲作りを目指しましょう。



八幡営農課
高橋 裕仁

園芸だより

令和6年産

ケイトウの取組紹介

当JA取扱い花き品目の「ケイトウ」は浜中地区を中心に、年々拡大しております。

当JAケイトウ専門部では施設を利用した栽培と出荷前検査により、品質の統一化を図ってまいりました。徹底した取り組みにより、国内トップクラスのブランド産地として確立しております。

昨年度は猛暑の影響で葉焼けや花形の乱れなどの高温障害が見られたことから、今年度は高温対策資材を導入し、対策を講じました。また、アブラムシ、ハダニなどの害虫が多く見られ、定期防除の徹底により被害削減に努めたことで、お盆需要期の夏切りも発色が良く、また、秋切りについても発色、形状とも良好で販売先からはそれぞれ高い評価を得ております。



酒田南園芸センター
本田 琉人

販売先市場展示ブースでの展示による卸業者および花屋さんへのPR活動やフラワーショーへの出展なども積極的に実施しておりますので、皆さまの目に留まることも多いのではないかと思います。

今年度は生産者24人、面積425aで久留米種、羽毛種をメインに栽培。関東、関西を中心に東北、北海道へ約90万本の出荷を計画しており、新たな種類の導入や人工的に染色したものの取組も試みております。

栽培に関するお問い合わせはお近くの園芸センターまでお願いいたします。



信用部よりお知らせ

令和6年7月の大雨被害特別対策資金（独自資金）

7月25日からの大雨で被害を受けた農業者へお知らせしておりました県資金で対象にならない方向けに当JA独自資金を創設いたしました。

内容については下記の通りです。

貸付先

農産物及び農業施設等に被害を受けた組合員で、信用状況に不安がなく、山形県農業信用基金協会保証を受けられる方。
購買未収金の延滞がない方。

資金用途

農業経営の維持安定に必要な運転資金
農業施設等の原状回復に必要な復旧資金

貸付区分

証書貸付

貸付限度額

運転資金 200万円（法人2,000万円）
施設等復旧資金 1,000万円
または、被害額（損失補填額は除く）のいずれか低い額

貸付期間

運転資金 6年以内（据置なし）
施設復旧資金 10年以内（据置期間3年以内）

償還方法

元金均等年賦償還

貸付利率

1.00%（実質0.20%）
JAグループより利子補給（0.40%）
JA庄内みどり負担分（0.40%）

保証

山形県農業信用基金協会保証（保証料率0.18%）

取扱期間

令和7年3月31日（貸付実行分まで）

その他

・借入申込に必要な書類については、下記までお問い合わせください。
・各種生活ローンへの利子補給、既存借入の返済についてのご相談も個別にお受けしております。お気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ先】 ローンセンター（融資課）……TEL43-8601

クロスワードパズル

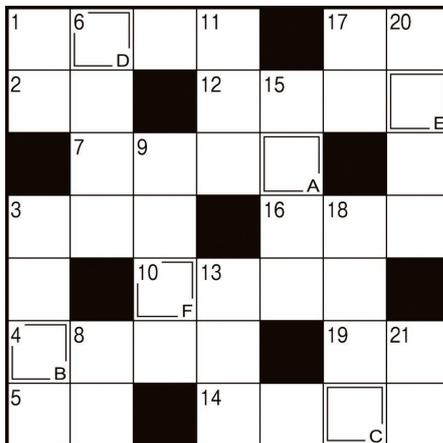
二重マスの文字をA~Fの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

【タテのカギ】

- ①たき火やかまどにくべるもの
- ③葛根湯(かっこんとう)は——葉の一つです
- ⑥建物や壁に囲まれた小さな庭
- ⑧土の中で「ジーツ」と鳴く虫
- ⑨印刷ではなく——のサイン
- ⑪将棋の駒で、表側に動物を表す漢字が入っているもの
- ⑬——心と秋の空? それとも女心?
- ⑮海水と淡水が混じり合っている湖
- ⑰アヒルの原種です
- ⑱勾玉(まがたま)のような形をした——ナツ
- ⑳パンダの好きな遊びの一つ。落ちないか心配
- ㉑近頃はセルフで済ませられるスーパーも増えました

【ヨコのカギ】

- ①香り高い高級キノコ
- ②環境問題に世界——で取り組む
- ③のどの——を覚えて水分を取った
- ④財布やスマホを入れます
- ⑤表ではありません
- ⑦レインボートラウトとも呼ばれる魚
- ⑩古代人は木の棒と板をすり合わせて行いました
- ⑫命を持つものこと
- ⑭バンガローやロッジより設備が充実しています
- ⑯港を示す地図記号はこの形
- ⑰富有、次郎、市田といえ
- ⑱地震のときに感じるもの



正解者の中から抽選で5名様に「庄内柿」をプレゼント!

【締切】10月23日(水)当日消印有効
【応募方法・あて先】

- ①答え
- ②今月号で良かった記事
- ③ご意見・ご要望
- ④「読者からのおたより」へひと言
- ⑤住所、氏名、年齢、電話番号

〒998-8510

JA
庄内
みどり
係行

【e-mail応募アドレス】
kouhou@ja.midorinet.or.jp

お送りいただいた個人情報は当誌の編集以外には使用しません

【9月号答え】
ツキアカリ

【当選者発表】
O・Tさん(西荒瀬)
K・Sさん(広野)
O・Sさん(新堀)
G・Iさん(八幡)
T・Hさん(吹浦)
T・Tさん(天童市)
K・Aさん(仙台市)
T・Sさん(秋田市)

ヒント!
10月第2月曜日

ペンネーム
(6文字以内)での
応募ができるように
なりました!
フルネームでの氏名記入は
必須になります。



たまたま立ち寄った道の駅鳥海で手にした広報誌ですが、後日改めて庄内探訪してみたいと思います。

(秋田県 高橋さん)

広報誌みどりをご覧いただき、おたよりを頂きましてありがとうございます。

今後も広報誌を通じて当JAの活動を皆さまにお伝えしたいです。

7月の豪雨で水害に遭いました。水はものすごい力があります。床下浸水でしたが、生きた心地がしなかったです。こんなことになったのはショックですが“負けるものか”と思い毎日頑張っています。

(酒田市 堀さん)

八幡大沢地区ですが今までにない被害状況です。

(酒田市 信夫さん)

日常備蓄のすすめのチェックリストを参考に、我が家も災害に備えて準備をします。

(千葉県 鉄オタです さん)

日常備蓄で足りないものがあつたので参考になりました。(愛知県 北野さん)

9月号に掲載した7月の豪雨災害特集と日常備蓄のすすめについての感想をたくさんいただきました。「災害は忘れた頃にやってくる」と言われますが、最近では忘れる前にやってくると思うようになりました。チェックリストを活用して災害に備えたいと思います。

5月頃から暑かったと思いますが、最近やっと涼しさを感じる時期になり梨やシャインマスカットなどがとてもおいしいです。

(酒田市 佐藤さん)

最近では若い世代の方が果物を食べる習慣が少ないという新聞記事を見ました。

果物は野菜と同じように生活習慣病のリスクを減らし、健康維持に大きく効果があるそうです。おいしい果物が多いこの時期に積極的に果物を食べる習慣をつけたいですね。果物に含まれる果糖は吸収が早く、すぐエネルギーに変えることができるので、1日の中では活動源となる朝食に摂るのが最適だそうです。

理事会だより

第6回定例理事会が9月30日、本所で開かれ、下記の議案が承認されました。

附議事項

1. 令和6年8月末事業実績検討
2. 「当組合における取引のリスク評価書（特定事業者作成書面等）」の改正
3. 理事が代表する団体への貸付
4. 令和6年度上期随時監事監査報告に対する回答書

山居館 営業時間変更のお知らせ

11月1日から山居館の営業時間が9時から17時に変更になります。

JAいきいき広場

開催日時	10月16日(水) 受付：午前9：30、開会： 午前10：00～正午まで
場所	酒田ひがし支店 2階会議室 (酒田市手蔵田字仁田116-2)
主催	助けあい組織「すけっとみどり」
内容	“ぴんぴんころり”を目指して!! いつまでも若い身体づくり
参加費	無料(先着80人)参加希望の方は下記の電話又はFAXへお申し込みください。
お問合せ	JA庄内みどり 福祉課 TEL24-5411 FAX24-5413

令和7年用肥料・生産資材予約注文書のとりまとめについて

令和7年用の資材予約注文書が配布となります。

(地区により異なり、生産組合様配布もしくはJAデーにて配布) 複写となっておりますので提出用紙に集落名・氏名・電話番号を記入の上、提出いただきますようお願い申し上げます。

予約注文書を配布する方には資材購入明細(令和5年8月～令和6年8月まで)を10月JAデーにて配布いたしますので注文の際にご参考ください。

申し込みは10月31日(木)までに最寄りの資材店舗までお願いします。

お問合せ 各資材店舗

Information

JA女性部から見舞金

当JA女性部の阿波由紀部長ら3役は9月24日、7月の大雨災害へのお見舞いに訪れ、田村久義組合長へ見舞金を手渡しました。

阿波部長は「かつてない災害で被害も大きく、女性部としてできることを行い1日も早い復興を願っている」と話しました。



お知らせ

農地受委託に関する賃貸借料の精算(円滑化事業)

今年度の農地受委託の精算が、11月中旬から下旬にかけて行われる予定です。精算に先立ち、委託者(農地の出し手)と受託者(農地の受け手)には、精算通知書を送付させていただきますので、ご査収ください。

また、農地中間管理機構(やまがた農業支援センター)と契約している方については、11月初旬に賃借料等の通知書が郵送されますので、ご確認ください。

お問合せ 各営農課

第6回ウォーキング倶楽部のお知らせ

日時	10月26日(土) 8：30受付開始 9：00開会
内容	総光寺コース
集合	JA松山農業倉庫 右のQRコードからもご確認ください。
年会費	2,000円(第6回目から参加の方のみ)
お問合せ	新規参加希望の方は、下記までご連絡ください。 福祉課 TEL24-5411 FAX24-5413

こちらからDLできます



第7回ウォーキング倶楽部のお知らせ

日時	11月9日(土) 8：30受付開始 9：00開会
内容	市内旧町名と小路コース
集合	日和山公園駐車場 右のQRコードからもご確認ください。
年会費	2,000円(第7回目から参加の方のみ)
お問合せ	新規参加希望の方は、下記までご連絡ください。 福祉課 TEL24-5411 FAX24-5413

こちらからDLできます



お茶碗1杯いくら?

1杯実は約39円

※茶碗1杯のごはんは、精米に換算すると65g。精米は、5kgあたり3,000円で算出。

ご自宅で、白米を炊いて、皆さんの食卓で出される「ごはん」お茶碗1杯よった場合の価格を算出してみました。

生産費を反映し、再生産が可能な適正価格へ。

国消 国産 国民が必要とし、消費する食料は、出来るだけその国で生産する。

JAグループ山形

〒990-0042 山形市七日町3丁目1番16号 山形県JAビル
Tel.(023)634-8111 https://www.nokyo.or.jp/

JA庄内みどり ブランド米

変わらぬおいしさをお届けします。

令和6年産

新米

キャンペーン



今年もいよいよおいしい「庄内米」をお届けできる時期になりました。秀峰鳥海山の麓に広がる広大な庄内平野。その肥沃な土壌と清らかな水、農家の心意気一つになって作り上げた自信作です。

JA庄内みどりのブランド米を特別価格で全国へお届けします。この機会にぜひご利用ください。

銘柄	価格(税込)	特徴
つや姫	5kg 3,380円	人気No.1、山形のブランド米。炊いてほれほれ、冷めてもおいしい。特別栽培米です。
雪若丸	5kg 3,180円	デビュー7年目。粒立ちしっかりおいしい新食感。つや姫に凛々しい弟君の誕生です。
はえぬき	5kg 2,980円	適度な粘り・粒切れ・弾力を持ち飽きのこない、山形生まれのお米、しっかり食感が好みの方へ。ご注文の際は10kg袋か5kg袋かご指定下さい。
	10kg 5,800円	
ひとめぼれ	5kg 3,080円	コシヒカリと比べ少しあっさりとし、粒が大きい割合に柔らかく食べ易く料理の守備範囲が広い。
ササニシキ	5kg 2,960円	栽培が難しく新品種に栽培が移行し、現在では作付け全体の1%に。和食の繊細な味付けにも合うお米です。

キャンペーン期間

6年12月30日発送分まで

全国 10kg~20kg 一律 600円

※沖縄は除きます。

お申込み
お問合せ

JA庄内みどり
お米専門店

こめ蔵

☎フリーダイヤル 0120-24-9869
☎(0234)72-4950 / FAX(0234)72-4951
山形県飽海郡遊佐町豊岡字菅蒲田70-2



2024年10月10日発行
発行 JA庄内みどり 〒998-8510 山形県酒田市曙町一丁目1番地 TEL 0234-26-5500
編集 総合企画部企画経理課・広報編集委員会



ホームページ



この広報誌は再生紙を使用しています。



お問合せメール